

令和6年度 矢倉学区未来のまち協議会総会次第

1. 開会の辞

2. 市民憲章唱和

3. 開会挨拶

4. 諸般の報告

5. 議長選出

6. 議事録署名人指名（議長指名）

7. 議 事

第1号議案 令和5年度矢倉学区未来のまち協議会及び指定管理事業報告

第2号議案 令和5年度矢倉学区未来のまち協議会及び指定管理決算報告
会計監査報告

第3号議案 矢倉学区未来のまち協議会役員選出基準一部改訂(案)について

第4号議案 矢倉学区未来のまち協議会会費交付金変更(案)について

第5号議案 矢倉学区未来のまち協議会役員選出(案)について

第6号議案 令和6年度矢倉学区未来のまち協議会及び指定管理事業計画(案)について

第7号議案 令和6年度矢倉学区未来のまち協議会及び指定管理会計予算(案)について

8. 報 告

報告第1号 矢倉学区地域まちづくり計画(第2次第1期)

報告第2号 矢倉学区未来のまち協議会規約

報告第3号 矢倉学区未来のまち協議会委員名簿

9. 報告事項

新矢倉まちづくりセンターの整備について

10. 議長降壇

第2部 講 演 サポート詐欺の対処・サイバーセキュリティ対策

講 師 滋賀県警察本部サイバー犯罪対策課

第1号議案 令和5年度矢倉学区未来のまち協議会及びまちづくりセンター事業報告

1. 協議会会議関係

会議名	開催日	内容	参加者
会計監査	R05,04,14(金)	令和4年度収支決算の監査結果報告	会計監査2名
行政監査	R05,07,26(水)		行政2名
中間ヒアリング	R06,01,29(月)	指定管理者ヒアリング	行政2名
定期総会	R05,05,13(土)	令和5年度定期総会 第1部 総会 第1号議案 令和4年度事業報告 第2号議案 令和4年度決算報告 第3号議案 自治振興助成金交付要綱一部改訂 第4号議案 役員選出承認 第5号議案 令和5年度事業計画(案) 第6号議案 令和5年度会計予算(案) 第2部 講演 演題「他人事ではない 特殊詐欺に遭わないために」 草津警察署 生活安全課	総員 79名 書面議決 32名 出席・委任 42名 欠席 5名
運営委員会	R05,04,17(月) R05,12,01(金)	第1回 定期総会提案議案の審議及び承認 第2回 役員選出規程の改訂 会費交付金の改訂 センター建替の経過報告	毎回運営委員 19名
三役員会	毎月1回開催	・町会長委員会から提案された課題 ・運営委員会に付議す事項 ・協議会の運営に関する事項	毎回役員6名
町会長委員会	毎月1回開催 (原則第一週 金曜日)	・町内自治に関する課題について ・行政からの自治に関するまち協の取りまとめ議案について ・「地域のまちづくり」について意見交換会 ・自治振興助成金申請の審査	毎回役員6名 町会長 12名

2. 協議会各種事業の実行委員会・運営委員会・検討委員会

会議名	開催日	内容	参加者
ふれあいまつり 実行委員会	05/30、08/01 09/04、10/11 12/16	令和5年度ふれあいまつり・矢倉開催に向けての協議 模擬店分科会 8/24(6名)	実行委員 11名 立命館大コー ディネーター2名
立命館大との打 合せ	05/02、05/23 08/18,07/05 09/29	コーディネーター打合せ・他 5/2、5/23、8/18	

敬老祝賀事業討 委員会	05/29、06/13	実施方法について協議 及び次年度以降の敬老会について	各委員 9名
なかよし広場+にこに こレストラン運営会議	随時	事業の内容及び運営に関する協議	運営委員 5名
やすらぎ学級運 営委員会	05/31、07/12 09/20、11/22 02/07	事業の反省と次回以降の講座の進め方	運営委員 6名
人権フォーラム 三役会・運営会議 会計監査	04/26 03/09	・人権フォーラムの運営 ・町別推進事業に係る助成金について 会計監査	3名
まちづくりセンター 建替検討委員会	06/26、08/23 10/02、11/14 02/09	まちづくりセンター整備基本計画について	委員 7名 行政 3名

3. 各部会事業報告

(安全安心のまち推進部会)

事業名	実施日	内容	参加者
シグナル活動	04/21、04/28 09/21、09/28	夜間走行中自転車の無灯火指導・啓発	毎回 6名
交通安全教室	R05,11,08(水)	一人暮らし高齢者対象に交通安全指導講習会を 開催。講師：草津警察署	
愛の声かけパト ロール	年間通期	青少年の啓発型非行の未然防止と健全育成を目 指すパトロールの実施 3団体 5町内 延314日(1,007名)	延 314日 1,007名
登下校見守りボ ランティア		実態調査	

(美しいまち推進部会)

事業名	実施日	内容	参加者	
第1回花苗支給 事業	R05,06,17(土)	第1回目花苗支給事業の内訳	リーダー 14名 7名 6名	
		05/28 支給日の調整		
		06/13 リサイクル堆肥申請及び袋詰め作業		
		項目		1回目
		サポーター人員		125名
		花壇 (既存)		8箇所
		プランター (既存品)		313個
花苗 (購入品)	2,000株			
堆肥、培養土、肥料等	約70袋			
		花苗：マリーゴールド、サルビヤ		

花壇の日常管理	06/17～11/初	サポーターの皆さんが花壇、プランターに花苗を植えて、日常の管理をして頂き、11月初旬まで各地域で花が咲ききれいなまちづくりに貢献する。	サポーター 125名	
第2回花苗支給事業	R05,11,18(土)	第2回目花苗支給事業の内訳	リーダー 14名 4名 6名	
		10/27 支給日の調整		
		11/14 リサイクル堆肥申請及び袋詰め作業		
		項目		2回目
		サポーター人員		125名
		花壇 (既存)		8箇所
プランター (既存品)	313個			
花苗 (購入品)	2,000株			
堆肥、培養土、肥料等	約70袋			
		花苗：パンジー、ビオラ		
花壇の日常管理	11/18～06/初	サポーターの皆さんが花壇、プランターに花苗を植えて、日常の管理をして頂き、6月初旬まで各地域で花が咲ききれいなまちづくりに貢献する。	サポーター 125名	
ポイ捨てゴミの回収活動	年間活動	ポイ捨てゴミの回収サポーターの皆さんが、自宅周辺、草津川南線、京滋バイパス、かがやき通り、町内公園周辺のポイ捨てゴミを年間通じて回収活動	サポーター 35名	

(食育健康推進部会)

事業名	実施日	内容	参加者
食育健康クッキングスクール	R05,06,24(土)	「楽しく学んで、美味しく実践」 第1回 美味しい手造りこんにゃくづくりと簡単レシピでこんにゃくステーキを調理	29名 (親子 13組) 親子 48名
	R05,11,25(土)	第2回 親子で味噌づくり教室	
矢倉朝市カフェ	R05,12,23(土)	本年は、朝市に買い物に来られた方がゆっくりできるようカフェコーナーを併設した	
親子で餅つき大会	R05,12,17(日)	親子で餅つき	子ども 46名 大人 34名

(元気な子ども育成推進部会)

事業名	実施日	内容	参加者
子どもスクール	R05,06,24(土)	親子で「ミニ四駆教室初級」組み立てと試走体験	子ども 24名 大人 14名
	R06,01,13(土)	チョコレートケーキづくり	子ども 24名 大人 22名

なかよし広場+に ここレストラン (なかよし広場の 運営を担当)	R05,05,27(土)	一部:「でこぼん」のお話、二部:和風(ダイヤモンド)づくり	親子 10組 20名 Staff 14名
	R05,07,22(土)	一部:「でこぼん」のお話、二部:競技用紙飛行機の工作と手づくりカレーの提供	子ども 17名 大人 12名
	R05,10,14(土)	立命館大 BohNo の手づくり給食 (滋賀県産「日野菜」を使った焼き飯づくり)	親子 12名
	R06,01,27(土)	立命館大 BohNo の手づくりどら焼き	親子 36名
	R06,02,10(土)	一部:「でこぼん」のお話、二部:競技用紙飛行機の工作と手づくりカレーの提供	子ども 17名 大人 9名

(ふれあいのまち推進部会)

事業名	実施日	内容	参加者
ふれあいまつり・ 矢倉	R05,11,05(日)	今年の「ふれあいまつり・矢倉」は、立命館大の多くの学生の参画を得、「人同士のつながりが生まれるブースとステージを創り出す」ことをコンセプトとして開催。	約 1,600 名 (抽選会 652 名) Staff 82 名 前日準備 49 名

4. まちづくり協議会事業報告

事業名	実施日	内容	参加者
敬老祝賀事業	R05,09,18(祝) 記念品の贈呈 R05,8月～9月	敬老の日 コロナ対応や施設事情により、全体での祝賀会の開催は難しいことから、今年度も記念品の贈呈で敬老者を祝すことにしました。	敬老対象者 2,004 名
わんぱくプラザ 矢倉っ子	R05,05,20(土) R05,08,05(土) R05,12,27(水) R06,02,17(土)	ライフサイエンススクール(立命館大) ポンドリング、偏光万華鏡、クロマトグラフィー (初めての企画で科学への興味が大きいと感じた) 草津川探検(滋賀県琵琶湖環境科学研究センター) 習字道場 けん玉道場	子ども 18名 大人 15名 立命館大 5名 子 22名親 14名 子 9名親 3名 子 11名親 11名
人権フォーラム	R05,06,07(水) R05,07,08(土) R05,08,02(水) R05,09,06(水) R05,11,08(水) R06,02,14(水)	人権フォーラム委員総会 第1講・第2講 草津市人権・同和指導者研修 第3講 講演 コロナ禍で見てきたこと～ふ つう、あたりまえに立ち止まって～ 講師 同和教育啓発講師団 高木洋司氏 第4講 町内学習懇談会事前研修 町内学習懇談会の進め方 人権のつどい：濱田祐太郎さんのお笑いライブ とトークショー 実践発表と講演のつどい	出席 22名 委任状 10名 12名矢倉学区 委員 19名 行政 11名 地域 27名 行政 19名 参加者 78名 一般 59名含む 委員 16名

	R5年10月～ 12月	『幸せに生きるために私ができること』 町内学習懇談会を各町内で実施	行政 10名 全12町内会 (延236名)
災害対策本部事業	R05,05,12(金) R05,06,23(金) R05,09,15(金) R05,10,21(土)	無線交信交信訓練(災対本部と町内会長) 災害対策本部全体会議 防災講座 “笑って減災 なまず流” 「なまず」2人の掛け合いによる人形パフォーマンス、新聞を使つての防災グッズ、防災知識等有意義な講座 災害対策本部先進地視察研修 福井市防災センター (地震の記録や震災時の留意点等ビデオ視聴で「知る(知識)」「出来る(訓練)」「行動する(実践)」について研修	12町内会長 12名本部隊員 18名 10名
簡単レシピのお料理教室	R05,04,22(土) R05,08,26(土) R05,10,28(土) R06,01,27(土)	簡単ステーキ、照り焼きサラダ、長芋ユッケ 火を使わない料理(豆腐丼、椎茸のチーズ焼き、ズッキーニとシーチキンサラダ) ボロネーゼパスタ、豆苗サラダ ばらの巻きずしといなりずし	9名 8名 9名(小学生1名) 12名(小学生2名)
体力づくり	R05,10,09(祝)	体力測定をすることにより、現状の体力の把握と、個人により適した運動内容を選択する。 握力、上体起こし、長座体前屈、開眼片足立ち、反復横跳びの5種目で実施	16名(大人13)
卓球同好会	毎月第2、第4 土曜日	適度な運動と心地よい汗で健康づくりに寄与	延 215名
みらい通信		04月号、05月号、06月号、07月号、08月号 09月号、10月号、11月号、12月号 令和6年02月号、03月号 高穂中学美術部の「四コマ漫画」を連載した。	各3,961部
実務者会議 編成編集会議	毎月1回 毎月1回		委員 3名 委員 6名
市長とまちづくりトーク	R05,10,19(木)	市政報告・市長4期の最終年を迎えて市政を総括する テーマ・コロナ禍後の新たなまちづくりについて	24名
情報発信事業	随時	ホームページとLINEで情報を発信 LINE登録者募集(現在285名) ホームページ更新	

集まれ YYY		子育て世代や自分時間を楽しまれる世代を対象に、お友達づくりができる場所づくりを目的に開催する	
	R05,07,29(土)	骨密度測定、笑いヨガなど交えてワイワイ	参加者 3名
	R05,09,30(土)	お月見団子を囲んでワイワイ	参加者 9名
	R06,03,18(月)	自分の思いを言ってみてワイワイ	参加者 8名

5. 地域課題解決応援交付金事業報告

事業名	実施日	内容	参加者
生涯学習大学	R05,09,02(土)	今年度のテーマ：滋賀の魅力発見と知ったク防災の知識 受講生募集 7/1~7/31 受講生 30名 開校式・第1講 草津の文化 青花で未来を作る (峯松孝好氏)	受講生 30名
	R05,10,07(土)	第2講 万能野菜「愛彩菜」のお話(中島春樹氏)	
	R05,11,11(土)	第3講 近江商人の暮らしを知る(館外学習)	
	R05,12,09(土)	第4講 瀬田シジミの歴史と現状(吉田 守氏)	
	R06,02,03(土)	第5講 今から取り組もう! 防災講座	
	R06,03,02(土)	第6講 ~知っておきたい災害への備え~ 第5講、第6講 明治安田生命	
子ども防災キャンプ	R05,07,15(土) ~07,16(日)	防災学習①新聞紙で防災グッズづくり、避難所運営②火起こし体験、炊飯体験③イニシアティブゲーム④救急法とできなくなることクイズ等充実した防災体験	参加者 14名 (4年~6年生)
小学校ボランティア活動 (協力団体) ・老人クラブ ・記憶絵の会 (高齢者と子どもの交流事業)	R05,05,16(火) R05,05,17(水) R05,05,09(火) R05,05,31(水) R05,06,01(木) R05,06,13(火) R05,07,11(火) R05,09,19(火) R05,10,11(水) R05,11,14(火) R05,11,24(金) R06,01,23(火) R06,01,26(金) R06,02,16(金) R06,03,	田植え体験(田んぼの学校ボランティア) サツマイモ苗植 まち探検・オリエンテーション まち探検・記憶絵でたどるのお話(5/30~31) 花の定植、花壇への定植(プランター38 正門に並 フローティングスクール事前琵琶湖学習 除草、樹木の剪定、腐葉土搬入 稲刈り(田んぼの学校) サツマイモ掘り 戦争体験のお話 焼き芋パーティー&秋祭り 昔の暮らしと生活道具のお話 昔遊び サンヤレ踊り 矢倉検定	5年生 84名 1年生 67名 3年生 72名 3年生 72名 3年生 72名 5年生 84名 5年生 84名 5年生 84名 1年生 67名 6年生 106名 1年生 67名 3年生 72名 1年生 67名 4年生 67名 6年生 106名

		その他、ボランティアによる草刈や畝づくりなど 5日間実施	
--	--	---------------------------------	--

6. まちづくりセンター事業報告

事業名	実施日	内容	参加者
高齢者のつどい &ふれあい喫茶 「憩」	R05,06,14(水)	「あざみ」さんのコーラス	20名
	R05,09,30(土)	「メロディ」女性バンドのグループのコンサート	21名
	R05,12,02(土)	「ミュージックセラピーオンタイム」さん	18名
やすらぎ学級		R5年度受講生募集 5/15～5/22 受講生51名 サークル:料理(6名)、手芸(19名)、GG(8名)	
	R05,06,21(水)	開校式・第1講座 シャボン玉コンサート (青春歌声シャボン玉)	51名
	R05,07,19(水)	第2講座 素敵な苔玉づくり(辻田良雄氏)	42名
	R05,09,26(火)	第3講座 館外学習「トロッコ列車と嵐山散策」	44名
	R05,10,18(水)	第4講座 楽しい風呂敷づつみ(西澤良子氏)	43名
	R05,11,15(水)	第5講座 花あそび(若松康史氏)	43名
	R05,12,20(水)	第6講座 クリスマスを愉しもう(丸チェロ)	44名
	R06,01,17(水)	第7講座 ちょっと素敵なお話(朗読劇) (Bush Clover 玉川)	47名
R06,03,06(水)	第8講座・閉講式 悠々の響き二胡を愉しむ(泉田尚子氏)	49名	
施設管理運営	通年	コロナ対策、施設の修繕、貸館業務、利用者アンケート、ゴミ袋の販売 等	

《その他の報告》

- ・高穂中学校二年生の職場体験学習(R05,08,30～09,01) 受入れ
- ・まちづくりセンター避難訓練(R05,06,03、R05,12,16)
- ・まちづくりセンターにウォーターサーバーの設置(07,28～)
- ・コロナウイルス対策一部解除
- ・矢倉学区未来のまち協議会役員選出基準検討委員会の開催(07/21、09/05)

第2号議案 令和5年度矢倉学区未来のまち協議会決算報告

【収入の部】

(単位 円)

科目		令和5年度 予算	令和5年度 実績	予算・決算 比較増減	主たる概要
前年度繰越金(まち協)		12,933,922	12,933,922	0	R4運営費返還金(374,566)
前年度繰越金(指定管理)		1,094,524	1,094,524	0	
地域まちづくり一括交付金		7,149,000	6,835,690	▲313,310	一括交付金返還(313,310)
内 訳	事業費交付金	4,284,000	4,403,712	119,712	
	事務費交付金	2,865,000	2,431,978	▲433,022	
地域課題解決応援交付金		160,000	160,000	0	
補助金		0	25,000	25,000	子ども110番補助金
事業収益		80,000	168,900	88,900	学習大学、防災キャンプ、他参加費
雑収益		34,000	38,581	4,581	ゴミ袋手数料28,081 自販機手数料、他
会費交付金		2,185,950	2,185,950	0	3,363戸×@650
内 訳	まちづくり協議会	605,340	605,340	0	3,363戸×@180
	体育振興会	958,455	958,455	0	3,363戸×@285
	社会福祉協議会	622,155	622,155	0	3,363戸×@185
預金利息		0	137	137	
受取り交付金		0	0	0	
収入合計		23,637,396	23,442,704	▲194,692	

【支出の部】

(単位 円)

科目		令和5年度 予算	令和5年度 決算	予算・決算 比較増減	主たる概要
事務費		2,865,000	2,431,978	▲433,022	事務費返還
内 訳	報酬費(給与)	1,903,200	1,903,200	0	職員1名分
	法定福利費	322,831	318,014	▲4,817	
	通勤費	52,800	52,800	0	職員1名の通勤費
	交通費	70,000	0	▲70,000	
	健康診断費	7,169	5,282	▲1,887	健康診断1名
	福利厚生費(互助会)	19,000	18,000	▲1,000	職員互助会
	時間外手当	190,000	7,930	▲182,070	
会長弁償費		30,000	0	▲30,000	
事務運営費(消耗品費)		270,000	126,752	▲143,248	コピー用紙他消耗品

科目	令和5年度	令和5年度	予算・決算	主たる概要	
	予算	決算	比較増減		
事業費	5,495,000	4,518,112	▲976,888		
内 訳	町会長委員会	400,000	68,641	▲331,359	自治振興助成金(大塚団地、馬池)58,875 印刷9,766
	美しいまち推進部会	350,000	349,584	▲416	全額交付金
	安全安心のまち部会	150,000	77,110	▲72,890	見守りベスト、帽子47,300,ストップマーク 29,810
	食育健康推進部会	200,000	120,559	▲79,441	食材113,303,保険・印刷7,256
	元気な子ども推進部会	40,000	47,427	7,427	材料費18,425,食材12,328,印刷・保険16,674 交付金返還(40,000)
	敬老祝賀事業	2,150,000	2,090,925	▲59,075	記念品2,013,020,印刷封入作業77,905
	地域福祉の推進事業	115,000	115,000	0	社協へ交付
	まちづくり事業	150,000	70,860	▲79,140	食材21,446,食糧18,914,保険30,500
	防災防犯事業	200,000	210,431	10,431	講師料15,000,研修164,790,消耗・印刷30,641
	青少年育成推進事業	10,000	0	▲10,000	
	広報事業	450,000	336,323	▲113,677	広報誌252,420,LINE・ホームページ57,795 インク・印刷26,208
	ふれあいまつり事業	850,000	778,133	▲71,867	
	コロナ対策事業	100,000	349	▲99,651	アルコール除菌シート
	人権フォーラム事業	170,000	150,640	▲19,360	講師料61,228,交通費5,640,手土産3,240 郵送15,484,助成金48,000,チラシ印刷17,048
わんぱくプラザ事業	100,000	42,130	▲57,870	講師料27,220,交通5,000,消耗2,640印刷7,270	
ふるさと記憶絵の会	60,000	60,000	0	記憶絵へ交付	
地域課題解決応援交付金	736,408	541,892	▲194,516	(交付金160,000+繰越496,408+参加費79,500)-事業費 541,892=194,016(繰返)	
	生涯学習大学	356,408	216,926	▲139,482	
	子ども防災キャンプ	220,000	193,573	▲26,427	
	小学校ボランティア	160,000	131,393	▲28,607	
会費交付金	1,580,610	938,212	▲642,398		
	体育振興会	958,455	316,057	▲642,398	残金は自主財源へ
	社会福祉協議会	622,155	622,155	0	
団体助成金	90,000	95,000	5,000	更女20,000,老人クラブ40,000,健推15,000 日赤15,000,夜警激励5,000	
報酬費	245,000	244,736	▲264	会長61,895,副会長・会計182,841	
交際費	50,000	43,000	▲7,000	見舞,懇親会,視察研修,等	
公用車維持管理費	250,000	212,677	▲37,323	車検114,147,自動車税5,000,保険93,430,他	
賃借料	210,000	34,920	▲175,080	倉庫借料30,000、自販機設置料4,920	
広報費	0	0	0		
諸謝金	150,000	0	▲150,000		
通信運搬費	20,000	8,208	▲11,792	電波使用料、切手等	
備品・修繕費	1,000,000	19,159	▲980,841	消耗品	
研修費	50,000	36,480	▲13,520	同推研修,その他	
保険料	40,000	27,650	▲12,350	ボランティア保険	
電気代	55,000	0	▲55,000		
公租公課	0	0	0		
諸会費	20,000	9,110	▲10,890	諸団体会費	
予備費	10,780,378	0	▲10,780,378		
小計	12,960,378	730,940	▲12,229,438		
支出合計	23,637,396	9,161,134	▲14,476,262		
繰越金		14,087,554			

第2号議案 令和5年度矢倉学区未来のまち協議会指定管理者決算報告

【収入の部】

(単位 円)

科目	令和5年度	令和5年度	予算・決算	主たる概要
	予算	実績	比較増減	
指定管理料	18,395,000	18,289,130	▲105,870	4,598,750×4期 修繕費返還105,870
事業収益	463,000	608,800	145,800	やすらぎ受講料153,000、高齢者参加費 14,800、やすらぎ参加費・材料費441,000
雑収益	142,000	136,853	▲5,147	印刷コピー代
受取手数料	0	0		
受取利息	0	28	28	
受取地方公共団体補助金	0	2,525	2,525	電気代運営支援
収入合計	19,000,000	19,037,336	37,336	

【支出の部】

(単位 円)

科目	令和5年度	令和5年度	予算・決算	主たる概要
	予算	実績	比較増減	
人件費	12,000,000	11,646,164	▲353,836	職員4名分の給与、通勤費、社会保険料 健康診断料
業務委託費	1,610,000	1,507,907	▲102,093	夜間管理、警備保障、昇降機、受水槽清掃 消防設備点検
諸謝金	170,000	174,463	4,463	やすらぎ学級講師謝礼129,915 高齢者のつどい44,548
印刷製本費	50,000	42,254	▲7,746	やすらぎ学級・高齢者のつどい等印刷 33,843、その他印刷コピー8,411
食糧費	340,000	444,036	104,036	やすらぎ館外他食事代403,201(参加費流用) 講師手土産、来客お茶代、その他
旅費交通費	20,000	63,930	43,930	やすらぎ・高齢者事業講師交通費、乗車料
燃料費	30,000	41,665	11,665	プリペイドカード、ガソリン代
通信運搬費	210,000	178,311	▲31,689	電話代177,513、郵送代
消耗品費	650,000	503,276	▲146,724	やすらぎ教材費175,538、コピーパフォーマンス ンスチャージ216,239、その他消耗品
修繕費	220,000	114,130	▲105,870	自火報感知器取替49,500、掃除機部品15,130 トイレ排水管清掃49,500
水道光熱費	1,250,000	1,004,215	▲245,785	ガス代16,314、水道代31,944、電気代 955,957
賃借料	650,000	577,806	▲72,194	コピーリース24,988、PC保守39,600、輪転機 92,400、やすらぎバス借上げ当125,700、他
保険料	100,000	84,622	▲15,378	施設賠償保険13,770、業務災害保険63,610 他、避難訓練、事業保険等
研修費	0	0	0	
租税公課	1,680,000	1,330,400	▲349,600	R4消費税440,800、法人税、県民税、事業税 R5消費税中間納税435,000、等
支払手数料	20,000	6,633	▲13,367	ピアノ調律5,093、その他
支払負担金	0	0	0	
コロナ対策費	0	0	0	
雑費	0	0	0	
支出合計	19,000,000	17,719,812	▲1,280,188	
繰越金		1,317,524		

令和5年度 決算報告

【特別会計】

収入の部

項目	R4予算額	R5決算額	対比増減	摘要
新センター備品積立金	0	1,317,524	1,317,524	指定管理料繰越金より
収入合計	0	1,317,524	1,317,524	

令和5年度 矢倉学区未来のまち協議会

収支決算監査結果報告

矢倉学区未来のまち協議会規約第9条第7項の規定に基づき、
令和5年度矢倉学区未来のまち協議会及び指定管理者収支並び
事業について厳正に監査を実施した結果、通帳及び関係諸帳簿
等、適正に処理されていることを認めます。

令和6年4月1日

監事

内園真知子



監事

梅村逢



第3号議案 矢倉学区未来のまち協議会役員選出基準一部改訂(案)について

地域活動とまちづくりの機能をもつ、矢倉学区未来のまち協議会も10年が経過し、これからの10年を矢倉まちづくり計画に沿ってより一層地域に根差した活動を進めて行く為にも、地域の団体との連携と情報や活動の共有が求められることと、住民の声を活動で答えていくためにも、役員体制の充実を図るたる役員選出規程(案)を運営委員会の承認を得提案します。

役員選出基準	役員選出規程(案)
<p>(役員選考委員会の設置)</p> <p>第1条 役員を選考にあたっては、矢倉学区未来のまち協議会(以下「協議会」という。)を設置し役員を選考にあたるものとする。</p> <p>2 役員選考委員会は、必要に応じてそのつど開催する。</p> <p>3 役員選考委員会には、選考委員会議長1名、副議長1名を選出する。</p> <p>4 役員選考委員会は選考委員会議長が招集する。ただし、最初の役員選考委員会は協議会会長が招集する。</p> <p>(役員選考委員の選出)</p> <p>第2条 役員選考委員の選出にあたっては、次の基準により7名の委員を選出する。</p> <p>①矢倉学区の地域を6ブロックに分け、最初の役員選考年度は1班の3ブロックより各1名、次の役員改正年度においては2班の3ブロックより各1名を選出するものとする。これらについては、町会長委員会で選出する。</p> <p>【1班】</p> <p>第1ブロック：矢倉町</p> <p>第2ブロック：①室木町②東室木</p> <p>第3ブロック：①中尾町②玄甫町③玄甫団地④草津みらい町</p> <p>【2班】</p> <p>第4ブロック：馬池町</p> <p>第5ブロック：大塚団地</p> <p>第6ブロック：①矢倉団地②南草津ビースタウン③グランドール</p> <p>②役員改選年度時の現職の副会長より2名を選出する。</p>	<p>(役員選考委員会の設置)</p> <p>第1条 役員を選考にあたっては、矢倉学区未来のまち協議会(以下「協議会」という。)に<u>役員選考委員会</u>を設置し役員を選考にあたるものとする。</p> <p>2 役員選考委員会は、必要に応じてそのつど開催する。</p> <p>3 役員選考委員会には、選考委員会議長1名、副議長1名を選出する。</p> <p>4 役員選考委員会は選考委員会議長が招集する。ただし、最初の役員選考委員会は協議会会長が招集する。</p> <p>(役員選考委員の選出)</p> <p>第2条 役員選考委員の選出にあたっては、次の基準により5名の委員を選出する。</p> <p>①<u>役員選考年度の前年度協議会現職副会長より2名の委員</u>を選出する。</p> <p>②<u>選考委員会の発足年度の町会長より1名の委員</u>を選出する。</p> <p>③矢倉学区未来のまち協議会規約(以下「協議会規約」という。)第7条(3)及び(4)に掲げるもののうち4団体から、<u>輪番制により2名の委員</u>を選出する。</p>

③未来のまち協議会5部会の正副部会長の
から1名の選考委員を選出する。

④未来のまち協議会規約第19条第4項ウの
4団体の代表のうち1名の選考委員を選出す
る。

(役員選考委員会)

第3条 役員選考委員会は、未来のまち協議会規約
第7条第1項各号に掲げる委員の中から協議
会副会長候補者3名を選出する。

2 副会長候補者の選考において、役員選考委
員会より副会長候補者として選出された場合
これを妨げるものではない。

3 選考委員会議長の要請がある場合に限り、
オブザーバーとして協議会事務局長の出席を
認めることとする。

(協議会役員選考委員会)

第3条 協議会役員の選出にあたっては、副会長候
補者としての選考を行うものとし、その基準
は次のとおりとする。

尚、第4条1.において立候補者が無き場合の
定数は欠員とし、役員選考委員会での協議に
委ねるものとする。

(協議会役員選考の基準)

第4条 協議会役員選考委員会は、協議会規約第7
条第(1)各号に掲げるものなかから協議会
副会長候補者若干名を選出する。

1. 協議会規約第7条(1)～(5)に掲げる協議
会の構成員から自薦(立候補)、他薦を問わず
本人がご承諾いただいている方を副会長候補
者とする。この場合の定数は1名とし、複数
名以上の場合はあらかじめ発足している役員
選考委員会に選考を委ねるものとする。

2. 協議会規約第7条第1項(3)の別表第1及
び別表2に掲げる構成団体のうち、協議会規
約第19条第4項に規定する社会福祉協議
会、民生委員・児童委員協議会、更生保護女性
会の3団体のそれぞれ代表する者であって団
体長が認めた者各1名を副会長候補者として
選出する。

3. 町会長委員会委員長は、副会長候補者と
する。

4. 役員選考委員会は、協議会規約第7条第
(1)～(5)に掲げる協議会構成員のなかから
副会長候補者若干名を副会長候補者として選
考する。副会長候補者の選考において、現職の

(未来のまち協議会役員の選出)

第4条 会長は、役員選考委員会で選出された副会長候補者の互選により、会長候補者1名を選出する。

2 副会長が任期途中で退任した場合その後任は三役員会での協議により決定する。

3 町会長委員会委員長は、みらいのまち協議会副会長を兼務する。

(役員の任期)

第5条 多選による業務の閉塞を避けるため役員の任期は1期2年とし、最長でも2期4年とする。

2 補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

3 役員は、その任期満了後でも、後任者が就任するまではその職務をおこなわなければならない。

(役員の職務)

第6条 会長は、協議会の会務を総括し、協議会を代表する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき、または、会長が欠けたときは、あらかじめ会長が指定した順位により会長の職務を代理する。

3 役員選出無基準第4条第2項により町会長委員会より就任した副会長に事故があるとき、又は町会長の辞任により欠けたとき等町会長委員会副委員長がその残任期間を務めるものとする。

役員が役員選考委員会より副会長候補者として選考された場合これを妨げるものではない。

(役員役職の決定)

第5条 会長は、役員選考委員会で選出された副会長候補者の互選により、会長候補者1名を選出する。

2 副会長が任期途中で退任した場合その後任は三役員会での協議により決定する

(役員の任期)

第6条 多選による業務の閉塞を避けるため役員の任期は1期2年とし、最長でも2期4年とする。

2 補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

3 役員は、その任期満了後でも、後任者が就任するまではその職務をおこなわなければならない。

(役員の職務)

第7条 会長は、協議会の会務を総括し、協議会を代表する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき、または、会長が欠けたときは、あらかじめ会長が指定した順位により会長の職務を代理する。

尚、この束定について欠員となる副会長の選任は、三役員会での協議により決定する。

3 役員選出無基準第4条第2項により町会長委員会より就任した副会長に事故があるとき、又は町会長の辞任により欠けたとき等町会長委員会副委員長がその残任期間を務めるものとする。

4 協議会の事業やプロジェクトチームを必要とする課題などに際しては、副会長を配置し課題の解決にあたることができる。

付 則

1. この基準は、令和3年5月16日から施行する。

付 則

1. 付則1の基準を廃案とする。
2. この基準は、令和6年1月4日から施行する。

第4号議案 矢倉学区未来のまち協議会会費交付金改訂(案)承認について

現行は、一戸あたり@650を徴収し、まちづくり協議会(@180/一戸)、体育振興会(@285/一戸)、社会福祉協議会(@185/一戸)を支払っていました。

体育振興会に支払っていました会費交付金(約96万円/約3,300戸)は、体育振興会の運営費及び事業費として支出されており、年度において多額の交付金残が発生した場合は、まちづくり協議会への返金処理とさせていただいていました。

今後体育振興会に於ける事業の見直し、とりわけ運動会事業の変更見直し等により事業費の減額となることが見込まれること、まちづくり協議会の運営に支障がないことから、運営委員会及び町会長委員会での承認を得ましたことから会費交付金を100円(一戸)の減額を提案します。

実施日：令和6年4月1日より

【会費交付金】

一戸あたり / 550円	全戸数 / 3.831戸	会費交付金額 / 2.107.050円
--------------	--------------	---------------------

【交付金の内訳】

	改訂後	改訂前
未来のまち協議会	185円	180円
体育振興会	160円	285円
社会福祉協議会	205円	185円
合計	550円 / 一戸あたり	650 / 一戸あたり

第5号議案 矢倉学区未来のまち協議会役員選出(案)について

矢倉学区未来のまち協議会役員選出規程第1条(役員選考委員会の設置)により役員選考委員会を設置、第4条(協議会役員選考の基準)により副会長候補者を選出、その後、第5条(役員役職の決定)に於いて会長及び副会長の決定をみたので本総会に上程し承認を得るものです。

- (1) 矢倉学区未来のまち協議会規約第10条及び矢倉学区未来のまち協議会役員選出規程第4条及び第5条により次の者を上程する。

役職	氏名	所属	備考
会長	中谷 緑郎	前未来のまち協議会会長	留任
副会長	中村 滝雄	前未来のまち協議会副会長	留任
副会長	三小田幸雄	前未来のまち協議会事務局長兼センター長	新任
副会長	村田 猛	町会長委員会委員長	留任
副会長	柴田 弘三	社会福祉協議会会長	新任
副会長	福井 稔剛	民生委員児童委員協議会代表	新任
副会長	橋川 礼子	更生保護女性会会長	新任

- (2) 矢倉学区未来のまち協議会規約第10条3項により次の者を上程する。

役職	氏名	所属	備考
会計	西田ヒトミ	第7条(5)個人会員	留任
監事	梅村 進	第7条(5)個人会員	留任
監事	内園真知子	第7条(5)個人会員	留任

- (3) 矢倉学区未来のまち協議会規約第10条4項により次の者を会長が任命する。

役職	氏名	所属	備考
事務局長	中村 厚之	まちづくりセンター職員	新任

以上のとおり第5号議案を上程します。

令和6年4月27日

第6号議案 令和6年度矢倉学区未来のまち協議会並びに指定管理事業計画(案)

令和6年度活動方針に向けての思い

令和6年度を迎えるにあたり一言ご挨拶を申し上げます。新型コロナウイルス感染症部類が第2類から5類になりマスクの着用についても個人の判断となり、少しずつではありますが、事業に取り組むことが出来る方向になってきております。

まちづくり協議会といたしましては、学区の地域住民（子どもさんからお年寄りの皆さん）が集い、語り合い、触れ合える場を提供することが大切ではないかと感じております。

今年度は、二つの大きな案件を抱えております。一点目は令和7年度に、まちづくりセンターの建替えが計画されています。皆さんからのご意見をしっかりと拝聴し、進めてまいりたいと思います。二点目は役員選出規程の見直しについて、大きく変わった点は、各種団体（社会福祉協議会、更生保護女性会、民生委員・児童委員協議会）から各一名副会長としてまち協の本部に入っていただくことで横の繋がりが広がり事業が大きく前進すると思います。今年度も、昨年同様スローガンである「美しい心と活力あるまち・矢倉」をめざし何事も前向きにとらえ飛躍前進をしてみたいと思います。

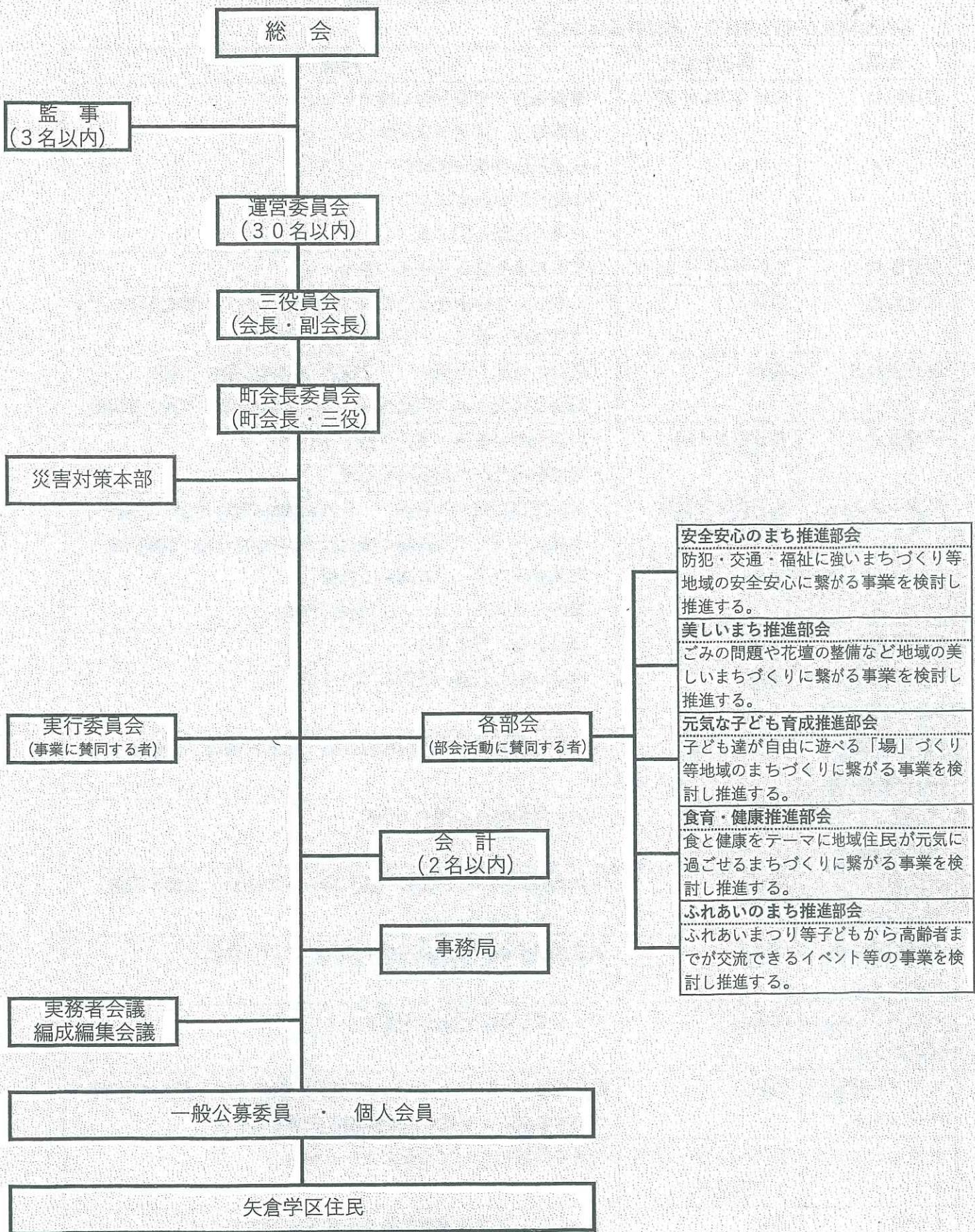
【まちづくり重点戦略】

1. 笑顔でふれあい、思いやり、支えあうまち矢倉
2. 安全で安心して暮らせるまち矢倉
3. 健康で心豊かなまち矢倉
4. 美しい環境のまち矢倉
5. 地域のまちづくりの拠点として活動を支えていくまち矢倉

以上5点を取りあげましたが、実現するためには是非とも皆様のご理解とご協力がなければできません。宜しく願い申し上げます。

結びになりましたが、新年早々能登半島において甚大な地震が発生しましたが、お亡くなりになられた方々のご冥福を祈り、1日も早い復興となりますことを願っております。これ以上大きな災害がない一年になることをご祈念申しあげてご挨拶と致します。

矢倉学区未来のまち協議会活動組織図



【矢倉学区未来のまち協議会事業計画】

1. 各種会議及び実行委員会・運営委員会の設置

会議名	開催予定日	概要
定期総会	R06年04月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・事業報告、事業計画に関すること ・決算報告、事業予算に関すること ・役員選出基準一部改訂について ・会費交付金改訂について ・役員の選任に関すること
会計監査	R06年03月28日	令和5年度会計収支決算の監査
行政監査	随時	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり協議会及びまちづくりセンターの管理運営・会計執行状況の監査 ・指定管理の中間ヒヤリング
運営委員会	随時	<ul style="list-style-type: none"> ・総会に付議する事項 ・協議会の運営に関する事項 ・総会で議決された事業計画・会計予算の執行に関する事項
三役員会	原則毎月1回	<ul style="list-style-type: none"> ・当協議会の事業・運営に関する事項 ・提出議案及び軽微事項の審議
町会長委員会	毎月第1金曜日	<ul style="list-style-type: none"> ・自治振興に関する事項 ・自治振興助成金に関する事項 ・地域まちづくりの課題と解決の為の意見交換と情報交換 ・有償ボランティアに関する検討 ・団体とのフリートーク、情報交換会
各部会会議	随時	<ul style="list-style-type: none"> ・部会事業に関すること
災害対策本部会議・全体会議	随時	<ul style="list-style-type: none"> ・年間活動の企画・運営に関する事
実務者会議 編成編集会議	毎月各1回	みらい通信の発行事業(取材活動、紙面の構成及び編集)
人権フォーラム 推進会議	随時	人権・同和教育に関する事業
ふれあいまつり 実行委員会	随時	ふれあいまつり・矢倉の実施に向けての企画・立案・運営
敬老祝賀事業プロジェクト	随時	敬老祝賀事業の実施に向けた企画・立案・運営
やすらぎ学級 運営委員会	随時	やすらぎ学級の運営に関すること
センター建替プロジェクト	随時	新矢倉まちづくりセンターの設計段階における建屋の詳細について検討。6年度の設計段階に提案していく
市長とまちづくりトーク	R6年11月～12月 1回開催予定	矢倉の課題について市長とトーク開催
その他	随時	<ul style="list-style-type: none"> ・わんぱくプラザ実行委員会の運営に関すること ・なかよし広場+にこにこレストランの運営に関すること

矢倉学区未来のまち協議会活動計画

① 笑顔でふれあい、思いやり、支えあうまち矢倉

子どもスクール	R06年04月06日 R07年01月11日	ミニ四駆 お菓子づくり	推 進 部 会
ふれあいまつり 矢倉	R06年11月09日 (前日準備) R06年11月10日 (開催予定日)	子どもからお年寄りまで一同につどい、学び、交流、鑑賞等楽しくふれあいの場とする。できる限り運営の負担軽減し、効率的な運営による継続可能なモデルを構築する。 立命館大コーディネーターの事業参画の推進。	
わんぱくプラザ 事業支援	05/18、08/03 12/25、02/01	サイエンス(立命館大)、草津川探検、習字道場、けん玉道場	
地域福祉についての 施策検討	随時	住民のニーズにある送迎・生活支援、配食等についての支援を検討。有償ボランティアでの検討	ま ち 協 事 業
わんぱくプラザ矢倉 っ子 (実行委員会4月予定)	R06年05月18日 R06年08月03日 R06年12月25日 R07年02月01日	ライフサイエンス(子ども達の科学実験) 草津川探検(草津川の生息している生き物を学ぶ) 習字道場(書初め) けん玉道場(けん玉体験・検定)	
人権フォーラム 総会 06月05日	R06年07月06日 R06年08月07日 R06年09月04日 R06年11月13日 R06年11~12月 R07年02月12日	第1、第2講座 第3講座 第4講座 人権のつどい 町内学習懇談会 実践発表と講演のつどい	
なかよし広場+にこ にこレストラン (元気な子ども部会が なかよし広場支援)	R06年06月01日 R06年09月07日 R06年10月27日 R06年12月07日 R07年01月25日 R07年02月08日	なかよし広場 なかよし広場 BohNo(食を通して若者の視野を広げる)立命館大 なかよし広場 BohNo(食を通して若者の視野を広げる)立命館大 なかよし広場	
高齢者のつどい	R06年06月22日 R06年09月14日 R06年12月14日	地域住民同士のふれあいと居場所づくりと社会福祉協議会とのコラボ	セ ン タ ー 事 業

<p>敬老祝賀プロジェクト 発足(05月予定)</p>	<p>ふれあいまつり 事業への組入れ 或は独自事業の 検討</p>	<p>敬老祝賀事業を見直し、対象者が楽しんでいただける様な事業を検討、昨年の敬老祝賀検討委員会で発言された「ふれあいまつり」での敬老祝賀会の開催もふれあいまつり実行委員会に提案していく。</p>	<p>プロジェクト</p>
<p>地域福祉活動への参加促進活動</p>		<p>○中学生、高校生の地域福祉活動への参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の清掃活動や市内一斉清掃時の呼びかけ ・中高生と高齢者との交流会 ・スマホ教室 <p>○地域福祉「アクション・プラ」の作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民を主体とした活動や市内各学区の活動を参考に長期間継続できる地域福祉計画の作成 	<p>社会福祉協議会</p>

② 安全で安心して暮らせるまち矢倉

シグナル活動	R6年04月頃 R6年09月頃	自転車の夜間通行時、無灯火自転車の指導・啓発	推 進 部 会
高齢者交通安全教室	R06年11月13日	一人暮らし高齢者対象に交通安全指導教室 (社会福祉協議会一人暮らし高齢者サロン事業)	
愛の声かけパトロール	年間通期	子ども見守りパトロールを町内会や各種団体等実施 町内会及び各種団体に要請 青少年育成学区民会議継続事業	
登下校時見守り活動	年間通期	町内会単位で登下校子ども見守りボランティア活動 傷害保険加入及び実態調査	
子ども自転車安全教室	R6年11月10日 (予定)	ふれあいまつり開催に合わせて、自転車シミュレーション及び俊敏性テスト	
防火防災活動 (災害対策本部)	R06年05月25日 R06年08月24日 R06年10月06日 R07年02月16日	無線交信訓練と避難所訓練 防災講座 視察研修(名古屋防災センター) 矢倉学区総合防災訓練	ま ち 協 事 業
子ども防災キャンプ (地域課題解決事業)	R06年07月13日 ～ 07月14日	希望が丘野外活動センター 地震や豪雨の際の対処方法を学ぶとともに、自ら自分の安全を守る力を身につけ市有団生活で協力し合う子心を醸成する	地 域 課 題 解 決 応 援 交 付 金 事 業

③ 健康で心豊かなまち矢倉

親子で食育イベント		事業支援	推進部会
親子で餅つき大会	R06年12月15日	親子で餅つき、親子の交流	
朝市カフェ事業	毎月第3土曜日	ホット一息、地域住民のふれあいと交流の場として実施していく	
健康づくり・体力づくり	R06年10月14日	体力測定を通じて健康と運動を考える	まち協事業
簡単レシピの料理教室	R06年04月27日 R06年07月27日 R06年10月26日 R07年02月22日	みらい通信に掲載している「ばあばの台所」の料理メニューの実践料理教室で、調理実演を通して自らの栄養と健康を考える	
卓球同好会 (支援事業)	毎月第2・第4土曜日	卓球を通じて健康増進に努める	
令和6年度体振総会	R06年05月11日		
指導者研修会	R06年05月26日	各町内体育委員対象	
春季ニュースポーツ大会	R06年06月16日	モルック	体育振興会
スポーツレクリエーション祭	R06年07月07日		
ニュースポーツ大会	R06年10月20日	モルック、グラウンドゴルフ、ペタンク等	
チャレンジスポーツ	R06年11月17日		
冬季ニュースポーツ大会		ディスコン	

④ 美しい環境のまち矢倉

花いっぱい活動 (花苗支給支援)	R06年06月 R06年11月 年間通じて日常 管理	矢倉学区内地域の花壇(8箇所)及びプランター(313箇所)に各地域のサポーター(125名)が花苗を植え日常管理を行い、花を咲かせて綺麗なまちづくりの活動を行う。 06月:マリーゴールド、サルビヤ等2,000株支援 11月:パンジー、ビオラ等2,000株支援	推 進 部 会
ポイ捨てゴミ回収運 動	R06年06月 年間通じてゴミ の回収活動	ポイ捨てゴミ回収サポーター(35名)の皆さんが、自宅周辺道路、草津川南線、京滋バイパス等、ポイ捨てゴミを年間通じて回収していただき、ポイ捨てゴミのない綺麗なまちづくり活動を行う。 06月:ポイ捨てゴミ回収ゴミ袋の支援	
地球温暖化防止活動	年間通期	各家庭への啓発普及	ま ち 協 事 業
小学校ボランティア (地域課題解決)	5月:田植え、芋苗植 え街探検 6月:花の定植 7月:除草、樹木剪定 9月:稲刈り 10月:芋掘り、戦争体験 11月:花苗定植、秋祭り 1月:昔の暮らしと生活 2月:サンヤレ踊り 3月:矢倉検定	校庭や畑・花壇等の除草や樹木の剪定活動及び花壇への定植活動を通じて学校の美化に努める。また、サツマイモの苗植えや田植え等体験することで、心豊かな子ども像を形成しふれあいと交流を目指す	地 域 課 題 解 決 心 援 交 付 金 事 業

⑤ 地域のまちづくり拠点として活動を支えていくまち矢倉

情報発信事業	毎月1日号発行 (2月号休刊)	・「みらい通信」発行部数 4,000 部 連載は記事でセンター利用者団体の紹介をのせる ラインによる情報発信 ホームページの更新	まち協事業
やすらぎ学級 学級生募集 4/15～4/20 予定	R06年05月22日 R06年06月26日 R06年07月17日 R06年09月11日 R06年10月02日 R06年11月06日 R06年12月11日 R07年01月29日 R07年03月04日	男性合唱団(まぼろば) 健康体操 カルトナージュ アクセサリーづくり 館外学習 リクレーション クリスマスと茶話会(堅田ハッピーベル) 料理体験 ピクルス 沖縄三線を愉しむ	センター事業
施設の管理運営 センター事業	年間通期	感染症対策、施設の修繕、貸館事業、利用者アンケート	
自治振興助成金交付 事業	随時	各町内会や自治会が住民への寄与するための実施するコミュニティ活動や住民への福祉事業・防災事業等について補助する	町会長委員会
先進地視察研修	R6年10月06日	自治会活動或は防災対策の先進地を視察することで、自己研鑽を深め今後の事業計画の参考にする	
ふれあいまつり への参画	R6年11月10日 (予定)	矢倉ふれあいまつりイベントに参画及び運営への協力	
地域課題の意見交換・ 情報交換	随時 (町会長委員会)	地域のまちづくりの課題と解決のための意見交換	
センター建替プロジ ェクト	ワークショップ R06年05月18日 R06年07月06日	令和6年度の設計段階に合わせ、新センターの諸室や施設の備品、規模等住民の意見を聞きまとめていくためのワークショップの開催	プロジェクト
集まれ YYY プロジェ クト	随時	ミドル世代がセンターを中心として、集い交流できる場づくりから目指し、将来の担い手を目的とする	地域課題解決応援交付金
生涯学習大学 受講生募集 7/1～7/31	R06年09月21日 R06年10月19日 R06年11月16日	今年度のテーマ：100歳時代をいきるための健康講座 第1講 人生100歳時代を考える 第2講 簡単にできる運動・ストレッチ 第3講 講演会とドクターヘリ見学 IN 済生会 滋賀県病院	

	R06年12月21日 R07年01月18日 R07年02月15日	第4講 知って得する健康寿命を延ばすコツ 第5講 フレイルってなに？健康寿命の秘訣 第6講 草津市の制度について	
一般公開ケース研究会	R06年06月29日	事例をもとに青少年が非行に至らないために家庭のあり方や地域ができることについて、考え話し合う(PTA、学校、地域、保護司、更女等)	更生保護女性会
絵画教室	R06年07月27日	幼児・小学生対象に夏休みの絵画作品づくり	
矢倉こども園お茶会	未定	日本の作法に基づいた煎茶道のお茶会を体験	
通学路パトロール	年間6回計画	小学生の下校時間に合わせ、見守り活動と商業施設を巡回	
・有償ボランティア推進事業実施要項の調査			センター・まち協
・まちづくり協議会構成団体の育成			
・ICT(タブレット)の導入による町内会の負担軽減の為のシステムの構築(調査・研究)			
・各部会のボランティア募集			
・市長とまちづくりトークの開催			

第7号議案 令和6年度矢倉学区未来のまち協議会予算(案)

【収入の部】

(単位円)

科目	令和6年度	令和5年度	令和5年度	主たる概要	
	予算	予算	実績		
前年度繰越金(まち協)	14,087,554	12,933,922	12,933,922	令和5年度繰越金	
前年度繰越金(指定管理)	0	1,094,524	1,094,524	特別会計(新センター備品積立金)へ積立	
地域まちづくり一括交付金	7,229,000	7,149,000	6,835,690	令和6年度交付金	
内 訳	事業費	4,366,000	4,284,000	4,403,712	
	事務費	2,863,000	2,865,000	2,431,978	
地域課題解決応援交付金	540,000	160,000	160,000	令和6年度交付金(大学、防災キャンプ、小学校ボランティア、YYY)	
補助金	0	0	0		
事業収益	106,500	80,000	168,900	生涯学習大学受講料60,000、大学参加費16,500、防災キャンプ10,000、事業参加費20,000	
雑収益	25,000	34,000	38,581	ゴミ袋手数料	
会費交付金	2,107,050	2,185,950	2,185,950	* @550×3,831人	
預金利息	0	0	137		
受取民間助成金	0	0	25,000		
収入合計	24,095,104	23,637,396	23,442,704		

【支出の部】

(単位円)

科目	令和6年度	令和5年度	令和5年度	主たる概要	
	予算	予算	実績		
事務費	2,863,000	2,865,000	2,431,978		
内 訳	報酬費(給与)	1,903,200	1,903,200	1,903,200	職員1名報酬費
	法定福利費	350,000	322,831	318,014	社会保険料30万、労働保険料5万
	通勤費	52,800	52,800	52,800	職員1名通勤費
	交通費	30,000	70,000	0	まち協役員交通費
	健康診断費	7,169	7,169	5,282	職員1名健康診断費
	福利厚生費(互助会)	18,500	19,000	18,000	職員互助会企業補助
	時間外手当	201,331	190,000	7,930	職員残業手当
	会長弁償費	30,000	30,000	0	草津市まち協連合会視察研修負担分
	事務運営費	270,000	270,000	126,752	

科目		令和6年度	令和5年度	令和5年度	主たる概要
		予算	予算	実績	
事業費		5,055,000	5,495,000	4,518,112	【交付436,6、自財68,9】
内 訳	町会長委員会	350,000	400,000	68,641	【交付24.1万、自財10.9万】自治振興15万、視察研修15万、地域まちづくり5万
	美しいまち推進部会	350,000	350,000	349,584	【交付35万】消耗(面支給・他34.4万、印刷費0.2万食糧(お茶)0.4万
	安全安心のまち部会	50,000	150,000	77,110	【交付5万】見守り帽子等、パトロール等お茶代、謝礼保健、印刷、消耗品
	食育健康推進部会	130,000	200,000	120,559	【交付10万、自財3万】朝カフェ事業、餅つき大会等部会運営費
	元気な子ども推進部会	50,000	40,000	47,427	【交付5万】子どもスクール、なかよし広場事業(消耗品、食材等)
	敬老祝賀事業	2,100,000	2,150,000	2,090,925	【交付195万、自財15万】一人@1,000円程度×約2,000名印刷コピー
	地域福祉の推進事業	115,000	115,000	115,000	【交付11.5万】社会福祉協議会福祉関係事業
	まちづくり事業	100,000	150,000	70,860	【交付5万、自財5万】体力測定、簡単なレシピ、有償ボランティア事業等
	防災防犯事業	150,000	200,000	210,431	【交付10万、自財5万】視察研修5万、防災事業費10万(謝金、印刷費、消耗品等)
	青少年育成推進事業	0	10,000	0	
	広報事業	450,000	450,000	336,323	【交付40万、自財5万】みらい通信発行事業、ホームページ、ライン公式アカウント、、印刷・消耗品等
	ふれあいまつり事業	850,000	850,000	778,133	【交付65万、自財20万】ふれあいまつり事業(謝金、印刷製本、ライン通信機、、印刷・消耗品、賃借料、業務委託等)
	感染症対策事業	30,000	100,000	349	【交付3万】コロナ対策
	人権フォーラム事業	170,000	170,000	150,640	【交付15万、自財2万】人権フォーラム講師謝礼、消耗品
	わんぱくプラザ事業	100,000	100,000	42,130	【交付7万、自財3万】わんぱく各種講座費
ふるさと記憶絵の会	60,000	60,000	60,000	【交付6万】記憶絵事業補助	
地域課題解決応援交付金		540,000	736,408	541,892	
内 訳	生涯学習大学	100,000	356,408	216,926	製本印刷、謝礼、食糧(参加費・受講料流用)
	子ども防災キャンプ	230,000	220,000	193,573	バス借上げ、食材、印刷、消耗品
	小学校ボランティア	150,000	160,000	131,393	備品(トリーマー)、消耗品、印刷、お茶代
	集まれYYY事業	60,000	0	0	消耗品、印刷
会費交付金		1,398,315	1,580,610	938,212	
内 訳	体育振興会	612,960	958,455	316,057	@160×3,831
	社会福祉協議会	785,355	622,155	622,155	@205×3,831
団体助成金		95,000	90,000	95,000	【自財9万】更女、老人クラブ、遺族会、健康推進、日赤等助成及び夜警お礼
報酬費		300,000	245,000	244,736	【自財30万】会長6万、副会長(3万×6名)、会計3万(源泉所得税含)
交際費		50,000	50,000	43,000	【自財5万】役員交際費
公用車維持管理費		150,000	250,000	212,677	【自財15万】公用車維持管理(任意保険、点検費)
賃借料		150,000	210,000	34,920	【自財15万】バス借上、倉庫使用料、施設使用料
広報費		0	0	0	
諸謝金		50,000	150,000	0	【自財5万】事業講師謝礼補助(生涯大学等)
通信運搬費		20,000	20,000	8,208	【自財2万】無線使用料、切手等
備品・修繕費		100,000	1,000,000	19,159	【自財10万】センター備品・修繕
研修費		50,000	50,000	36,480	【自財5万】役員・職員事業参加費補助
保険料		50,000	40,000	27,650	【自財5万】ボランティア保険、傷害保険
電気代		20,000	55,000	0	【自財2万】サーバー電気代
公租公課		0	0	0	
諸会費		20,000	20,000	9,110	【自財2万】琵琶湖ネット、桜の木オーナー会費
予備費		1,500,000	10,780,378	0	
小計		14,238,789	12,960,378	730,940	
支出合計		24,095,104	23,637,396	9,161,134	
繰越金		11,683,789	0	0	

第7号議案 令和6年度矢倉学区未来のまち協議会指定管理者予算(案)

【収入の部】

(単位 円)

科目	令和6年度	令和5年度	令和5年度	主たる概要
	予算	予算	実績	
指定管理料	18,572,000	18,395,000	18,289,130	指定管理料 4,643,000/ 四半期
事業収益	546,000	463,000	608,800	やすらぎ受講料3000×50、参加費284,000 材料費100,000、高齢者12,000
雑収益	132,000	142,000	136,853	印刷・コピー(窓口) 印刷・コピー(部会)
受取手数料	0	0	0	
受取利息	0	0	28	
受取地方公共団体補助金		0	2,525	運営支援補助金
収入合計	19,250,000	19,000,000	19,037,336	

【支出の部】

(単位 円)

科目	令和6年度	令和5年度	令和5年度	主たる概要
	予算	予算	実績	
人件費	12,200,000	12,000,000	11,646,164	職員4名(報酬10,300,800、通勤費105,600、検診28,676 社会保険1,549,020、労働保険129,636)
業務委託費	1,700,000	1,610,000	1,507,907	夜間管理1,166,100、警備保障99,000、昇降機保守264,000 消防用機器33,000、貯水槽20,000、その他
諸謝金	180,000	170,000	174,463	やすらぎ講師謝礼120,000、高齢者のつどい45,000 (源泉所得税含む)
印刷製本費	50,000	50,000	42,254	印刷・コピー50,000(やすらぎ、高齢者、他)
食糧費	450,000	340,000	444,036	やすらぎ食糧費300,000(受講・参加費充当)、お茶代・茶菓子・ 食材代72,000、サーバー水45,000、来客茶5,000、高齢者お茶
旅費交通費	20,000	20,000	63,930	事業下見・出張等交通費
燃料費	50,000	30,000	41,665	ガソリン代
通信運搬費	220,000	210,000	178,311	電話代、その他
消耗品費	650,000	650,000	503,276	やすらぎ・高齢者等消耗品178,000、PCソフト・コピー145,000 洗剤、その他消耗品代
修繕費	220,000	220,000	114,130	センターの設備及び施設の修理(本市指定)
水道光熱費	1,300,000	1,250,000	1,004,215	電気・ガス・水道各種支払
賃借料	550,000	650,000	577,806	サーバー13,200、施設利用40,000、NHK14,000、PC保守40,000 コピー・輪転機リース392,256
保険料	100,000	100,000	84,622	施設賠償・業務補償等保険料 やすらぎ・高齢者参加者傷害保険
租税公課	1,540,000	1,680,000	1,330,400	消費税、地方法人税、県民税、市民税、法人税 中間消費税、印紙代
支払手数料	20,000	20,000	6,633	
雑費	0	0	0	
支出合計	19,250,000	19,000,000	17,719,812	